

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-20-2-4
事務事業名 フォーシーズン住宅団地環境維持管理事業				部等名	総務部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	施設管理課
	住宅団	10-010101002	細々目名	係等名	財産管理係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	20	住宅・住環境の整備		
	基本事業名	2	その他		

事業概要 実施内容	フォーシーズンしらさわ住宅団地の環境保全 団地内市有財産の管理 未建設地の適正管理促進 自治会との連絡調整				
根拠法令等	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業			
	評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価			

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )
決算額	11 需用費	210,000 円	円
	12 役務費	345 円	円
	13 委託料	898,561 円	円
		円	円
			合計 1,108,906 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市有財産。糠沢9区住民と当該地区土地所有者。	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
団地内の法面や公園、未売却地の維持管理を行う。 未建設地の適正な管理を所有者に促す。 美化作業等の自治会活動の協力援助を行う。		指標 (1) 名称 住民登録世帯数 式 世帯数	指標 (2) 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
市有財産の適正管理 未建設地の解消		指標 (1) 名称 建築率 平成20年3月31日現在 式 住民登録世帯数 (228) ÷ 売却区画数 (256) = 89.1%	指標 (2) 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
市有財産の適正管理をすることにより、当該住民の快適な生活環境の保全ができる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	区画			228	230	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	%			89.1	89.8	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			1,109	1,031
	事業費計 (A)	千円			1,109	1,031	
	職員数	人				0.2	0.2
	人件費	千円				8,373	8,373
人件費計 (B)	千円				1,675	1,675	
総事業費 (A+B)	千円				2,784	2,706	0

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
自治会の活動も定着化し、美化活動も活発に行っている。一方、自治会活動と行政事業に対する意識の変化がある。また、未建築が長期間となり所有者の管理意識が低くなっている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
自治会活動と行政責任で行うべきものとの区分に対して不満が増えている。未建築地の管理の徹底の苦情がある。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業の遂行により、住環境の整備が図られる。	市有財産の管理上、市の責務である。一方、他地域との均衡上、自治会との役割分担の明確化が必要である。	限られた地域における事業であるので、対象、意図は妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
住民の理解度を向上させる。	住環境の悪化が懸念される。	普通財産管理事業と類似している。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
事業費の主なものは、シルバー人材センターに委託している除草作業であり、対象面積が減ることはないため。		道路、公園、普通財産管理の各所管課に事業を分散し、事務効率を上げる。
		他の住宅団地における管理方法の差異がある。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	合併に伴い、他の住宅団地における管理方法との整合性を図る必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
会計区分を普通財産管理事業と統合する。道路管理、公園管理、普通財産管理を各所管で行う。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
現在、自治会対応の窓口は一つで行っているが、管理の所管を分散した場合、当初は混乱が生じる。都市公園として取り扱うことに際し、費用負担が生じる。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						